

一 読み	二 画数	三 送り	四 構成	五 部首	六 対義	七 同音	八 誤字	九 四字	十 書取	合計	合格のめやす 50問(7割)
/12	/4	/5	/6	/6	/6	/7	/7	/6	/12	/71	

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 哲学の本を読んで考える。

てつがく

② 台風で農家が大きな打撃を受けた。

だげき

③ けいかくを検討する。

けんとう

④ 新しい世紀がはじまる。

せいき

⑤ 黒ばんの字をノートに写す。

うつす

⑥ 本を三さつ重ねる。

かさねる

⑦ 淡いピンクの花がさいた。

あわい

⑧ 秋に菊の花がさく。

きく

⑨ スープを暖める。

あたためる

⑩ 毎月の収入を記ろくする。

しゅうにゅう

⑪ 校内を一年生にあんないする。

こうない

⑫ けしゴムをゆかに落とす。

おとす

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 卸

9

画

② 燥

17

画

③ 誘

14

画

④ 曆

14

画

三 線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい
くるまがとまる。

止まる

① かべが二つの部屋をへだてる。

隔てる

② くりをここのつひろった。

九つ

③ 会ひをおさめる。

納める

④ 写真を新聞にのせる。

載せる

⑤ わかい人が集まる。

若い

四 次の熟語の組み立ては、「」の「ア～エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの（れい 岩石）

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの（れい 左右）

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの（れい 青空）

エ 下の漢字が「くを」「くに」にあたるもの（れい 読書）

① 炊飯

エ

② 択一
エ

③ 脱獄
エ

④ 粘土
ウ

⑤ 登壇
エ

⑥ 勤怠
イ

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ

(にんべん)

休

やすむ

广

①

廊

ろう下

(まだれ)

②

廉

れん価

言

③

訂

てい正

(ごんべん)

④

譲

ゆずる

才

(てへん)

⑤

交

かん換

六

反対の意味のことを、「[からえらんで漢字で書きましょう。]

⑥

控

ひかえる

れい

大きい ⇄ 小さい

「かくさん かんわ じつざい とうけつ ふじょう
きすう」

①

沈没

⇄

浮

上

②

偶数

⇄

奇

数

③

架空

⇄

実

在

④

凝縮

⇄

拡

散

⑤

解凍

⇄

凍

結

⑥

緊張

⇄

緩

和

七 次の——線のカタカナを、漢字で書きましょう。

① コ独な生活をおくる。

孤

② ひどいしっぱいをいつまでもクヤやむ。

悔

③ ケイ務所ではたらく人。

刑

④ 覚ゴを決めてのぞむ。

悟

⑤ 図書館で本をエツ覧する。

閱

⑥ ロケットがキ道にのる。

軌

⑦ 地球は地ジクを中心に回転する。

軸

八 次の文には、同じ読みのまちがった漢字が一字あります。誤字と正しい漢字を、右と左の□に書きましょう。

① 勇感な消防士が火の中へ飛びこんだ。

誤

感

正

敢

② 苦手な科目を国服した。

誤

国

正

克

③ 部活動の古問の先生はとても熱心だ。

誤

古

正

顧

④ 休日は映画などの語楽を楽しむ。

誤

語

正

娛

⑤ 祖父は山のふもとで養計場を営んでいる。

誤

計

正

鶏

⑥ まず基祖から学ぶことが大切だ。

誤

祖

正

礎

⑦ 本の害要を短く説明した。

誤

害

正

概

九

意味を読んで、□に入る漢字を書き、四字熟語を完成させましょう。

①

滅

私奉公

自分をすてて、国や人のためにつくすこと。

②

巧

言令色

人に気に入られようと、うわべをかざった話し方や顔つき。

③

平穩

無事

何ごともなく、おだやかなこと。

④

大胆

不敵

きみがすわっていて、何もおそれないようす。

⑤

奮勵

努力

氣力をふるいおこして、一生けんめいにつとめること。

⑥

感慨

無量

しみじみと、心の底から深く感じるようす。

+

線のことばを、漢字で書きましょう。

①

このほんはせんえんです。

千

円

② 歴史の授業で昔のいんぼうについて学ぶ。

陰

謀

③ じしゃくに鉄がつく。

磁

石

④ 家から学校までのきよりをはかる。

距

離

⑤ じしんのとき校庭にひなんする。

避

難

⑥ 馬が草原をしっそうする。

疾

走

⑦ 家族でおんせんに行く。

温

泉

⑧ 知しきをたいけいてきにまとめる。

体

系

⑨ ぼうしをかぶって出かける。

帽

子

⑩ 雪が山を白くおおう。

覆

⑪ 歴史の授業でどれい of 制度の問題を学んだ。

奴

隸

⑫ なかまと力を合わせる。

仲

間

